報告第３２号

公益財団法人東広島市教育文化振興事業団の経営状況を説明する書類

１　令和６年度　公益財団法人　東広島市教育文化振興事業団
　　事業報告書及び収支決算書

２　令和７年度　公益財団法人　東広島市教育文化振興事業団
　　事業計画書及び収支予算書

目　　次

令和６年度　事業報告書
役員名簿　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２Ｐ
評議員名簿　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２Ｐ
役員会等の開催状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３Ｐ
事業概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４～２０Ｐ

令和６年度　収支決算書
貸借対照表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１Ｐ
貸借対照表内訳表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２Ｐ
正味財産増減計算書　・・・・・・・・・・・・・・・・・２３～２４Ｐ
正味財産増減計算書内訳表　・・・・・・・・・・・・・・２５～２６Ｐ
財務諸表に対する注記　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７Ｐ
附属明細書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８Ｐ
財産目録　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９Ｐ

令和６年度　監査報告書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・３０Ｐ

令和７年度　事業計画書　・・・・・・・・・・・・・・・・３２～４６Ｐ

令和７年度　収支予算書
正味財産増減予算書　・・・・・・・・・・・・・・・・・４７～４８Ｐ
収支予算の事業別区分経理の内訳表　・・・・・・・・・４９～５０Ｐ
債務負担行為　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１Ｐ
資金調達及び設備投資の見込・・・・・・・・・・・・・・・・５２Ｐ

令和６年度

事業報告書及び収支決算書

公益財団法人東広島市教育文化振興事業団

Ⅰ　公益財団法人東広島市教育文化振興事業団役員名簿（令和７年５月１３日現在）

理事長	市　場　一　也	東広島市教育委員会教育長	令和６年６月１日
常務理事	江　口　和　浩	学識経験者	令和６年４月１日
常務理事	松　田　　弘	学識経験者	令和５年６月１日
理　事	清　原　秀　友	学識経験者	令和６年６月１日
理　事	郷　力　礼　三	東広島市スポーツ協会副会長	令和６年６月１日
理　事	坂　井　史　子	学識経験者	令和６年６月１日
理　事	新　川　義　貴	東広島市スポーツ推進委員協議会会長	令和６年６月１日
理　事	長嶋　香穂里	学識経験者	令和６年６月１日
理　事	西　国　　豊	学識経験者	令和５年６月１日
理　事	大　石　美　廣	東広島市生活環境部長	令和７年４月１日
監　事	井　上　　勉	税理士	令和６年６月１日
監　事	貞　岩　　諭	東広島市会計管理者	令和４年４月１日

（役員就任年月日）

Ⅱ　公益財団法人東広島市教育文化振興事業団評議員名簿（令和７年５月１３日現在）

評議員	大　歳　国　彦	学識経験者	令和３年６月３日
評議員	織　田　壽　子	学識経験者	令和３年６月３日
評議員	高　原　正　治	学識経験者	令和３年６月３日
評議員	箕　田　和　之	学識経験者	令和４年６月３日
評議員	脇　坂　光　彦	学識経験者	令和３年６月３日

（評議員就任年月日）

Ⅲ　理事会等の開催状況

年　月　日　等	議　決　及　び　報　告　事　項
令和６年４月１日	【第１回評議員会(みなし決議)】 議案第１号　理事の選任について
令和６年４月１日	【第１回理事会(みなし決議)】 議案第１号　常務理事の選定について
令和６年５月１４日 出席理事　　９名 欠席理事　　１名 出席監事　　２名	【第２回理事会】 議案第２号　令和５年度事業報告及び収支決算について 議案第３号　定時評議員会の招集について 報告第１号　職務執行状況報告について
令和６年５月３１日 出席評議員　４名 欠席評議員　１名 出席監事　　１名 欠席監事　　１名 出席理事　　３名	【定時評議員会】 議案第２号　令和５年度計算書類等について 議案第３号　理事の選任について 議案第４号　監事の選任について 報告第１号　平成５年度事業報告について 報告第２号　令和６年度事業計画及び収支予算について そ　の　他　公益財団法人東広島市教育文化振興事業団の体制強化について
令和６年６月１日	【第３回理事会(みなし決議)】 議案第４号　理事長の選定について
令和６年１１月２９日 出席理事　１０名 出席監事　　２名	【第４回理事会】 議案第５号　公益財団法人東広島市教育文化振興事業団職員就業規則の一部改正について 議案第６号　公益財団法人東広島市教育文化振興事業団事務局の組織に関する規程の全部改正について 報告第２号　資金の運用状況について 報告第３号　職務執行状況報告について
令和７年３月１９日 出席理事　　９名 欠席理事　　１名 出席監事　　２名	【第５回理事会】 議案第７号　公益財団法人東広島市教育文化振興事業団職員就業規則の一部改正について 議案第８号　令和７年度事業計画及び収支予算について 報告第４号　職務執行状況報告について

年　月　日	監　査
令和６年５月１０日	令和５年度　監査

Ⅳ　事業概要

基本方針

東広島市における教育、文化、芸術の振興及びスポーツの振興に関する事業を行い、もって心豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の向上に寄与することを目的とし次の事業を行いました。

『公益目的事業』

■　東広島市における教育文化芸術の振興及び国際化の推進に関する事業（公１）

１　自主企画事業

事　業　名	事　業　内　容　等
ベヒシュタインを弾いてみませんか	内容：アザレアホール設置のベヒシュタインピアノの演奏体験会。 場所：市民文化センター　アザレアホール 開催日：7 月 13 日（土）14 日（日） 参加者：33 人
夏休み特別講座（折り紙建築親子教室） （近畿大学工学部連携事業）	内容：ペーパークラフトを使った折り紙建築工作。 場所：市民文化センター　アザレアホール 開催日：7 月 21 日（日） 参加者：60 人
東広島市中学校合同美術展	内容：市内中学生による絵画、工芸作品の展示。 場所：芸術文化ホール　市民ギャラリー 期間：8 月 7 日（水）～19 日（月）13～15 日休館 来場者：1,521 人
観月会（篠笛演奏等）	内容：篠笛演奏者等による篠笛・箏演奏・朗読。 場所：市民文化センター　アザレアホール 開催日：9 月 29 日（日） 来場者：283 人
5.6 年生のたのしい英語	内容：遊びを取り入れ、楽しみながら英語に親しむ。 場所：市民文化センター　研修室 開催日：10 月 28 日～2 月 3 日　※月曜日（全 8 回） 参加者：延べ 49 人
広島大学75+75周年記念事業特別講演会 「いつからでも始められる!人生 100 年時代に向けた新しい学びの挑戦」	内容：生涯学習フェスティバルの一環として、特別講演会開催。 場所：芸術文化ホール　大ホール 開催日：11 月 3 日（日） 来場者：100 人

新春書道展	内容：市民より書道作品を募集し展示。 場所：市民文化センター　展示コーナー 期間：1月5日（日）～13日（月） 来場者：400人
フレッシュコンサート （広島大学連携事業）	内容：広島大学教育学部・音楽文化系コース卒業生によるピアノ・ヴァイオリン等の演奏会。 場所：市民文化センター　アザレアホール 開催日：3月8日（土） 来場者：138人

２　文化活動支援事業（施設管理）

東広島市の公の施設における指定管理者として、東広島市市民文化センターの適正かつ効果的な管理運営を行い、教育文化及び芸術活動の拠点となるよう利用の促進を図りました。

（１）東広島市市民文化センター

単位：円・人

区　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
使 用 料	11,317,780	12,366,290	11,302,160	13,148,940	13,348,020
利用者数	28,537	27,311	38,910	43,777	47,122

※使用料には減免による減額分を含む。

３　中央生涯学習活動事業

市民の学習ニーズや地域課題に対応した様々な講座を企画運営し、市民の生涯学習活動を促進しました。

事業名	開催期間	参加者数（延べ）
中央生涯学習講座(107回)	4月～3月	1,885人
広島国際大学×東広島市教育文化振興事業団シンポジウム～学びと共生が描く未来像～(1回)	3月20日 （木・祝）	92人
広島大学マスターズ市民講座 （18回）	5月～1月	261人
東広島熟年マイスター教育講座 （30回）	10月～3月	626人
合計（156回）		2,864人

４　文化芸術活動コンシェルジュ事業

市民が求める文化芸術活動のニーズに対応するための情報提供や相談業務等を行いました。

事　業　名	時　期	件数等
相談業務	通　年	203 件
情報発信のための取材	通　年	47 件
SNS による情報発信	通　年	722 件
音楽交流会４～みんなでセッション～（クラリネット演奏、リズムワークショップ、即興演奏会）	4 月 21 日（日）	36 人
音楽交流会５～作って鳴らそう～（カリンバ制作、演奏）	5 月 19 日（日）	27 人
音楽交流会６～作曲にチャレンジ～（作曲ワークショップ、即興演奏会）	6 月 29 日（土）	12 人
音楽交流会７～いろんな楽器を楽しもう～（楽器紹介、即興演奏会）	7 月 30 日（火）	16 人
音楽交流会８～音楽でお祭り～（お祭り音楽ワークショップ）	8 月 23 日（金）	15 人
音楽交流会～ナイトマーケット～(1 日限りのオーケストラ)	9 月 13 日（金）	32 人
音楽交流会９～誰でも参加できる 1 日限りの合唱団～（声を使ったワークショップ）	9 月 13 日（金）	17 人
音楽交流会 10～おうちにあるものを楽器にしちゃおう～（楽器制作、即興演奏会）	10 月 6 日（日）	9 人
音楽交流会 11～いろんな言葉に音楽をつける～（ことばに自作の音楽をつけるワークショップ）	11 月 17 日（日）	10 人
アート雑談会（東広島アーツコンシェルジュ利用者交流会）	10 月 23 日（水）	9 人
第２回アート雑談会（東広島アーツコンシェルジュ利用者交流会）	11 月 21 日（木）	8 人

５　美術館運営事業（美術館コンサルティング事業）

市立美術館の収蔵作品の展示や全国規模の巡回展の開催など、様々なテーマの展示公開(特別展等)の実施、体験学習や教育普及を図るなど地域の芸術文化振興のため幅広い活動を展開しました。

（１）展覧会

計画的な展示企画・運営を通じて、収蔵作品の展示や地域の文化資源を活かした企画展を実施しました。

ア　コレクション展

事　業　名	事　業　内　容　等
第Ⅰ期 新収蔵作品展	内容：令和６年度の新収蔵作品を交えながら絵画や版画、立体作品など様々な分野の作品を展示。 会期：令和６年６月 18 日（火）～7 月 21 日（日） 入場者：延べ 776 人
第Ⅱ期 みちの発見、冒険のあしおと。	内容：同時期に開催した現代絵本作家原画展に関連して、「冒険」をキーワードに作品を展示。 会期：令和６年７月 25 日（木）～10 月６日（日） 入場者：延べ 3,229 人
第Ⅲ期 瀬戸内のきらめきー広島ゆかりの作家たち	内容：同時期に開催した特別展「日本刀の美ー大山住宗重と広島ゆかりの刀剣」に関連して、広島郷土ゆかりの作家らが手掛けた立体作品を中心に展示。 会期：令和６年 10 月 15 日（火）～12 月 27 日（金） 入場者：延べ 5,509 人
第Ⅳ期 懐かしい記憶、次の世代へ	内容：同時開催の特別展に関連して、過去・現在・未来をテーマに、東広島のかつてあった風景を捉えた絵画などを交えながらコレクションを展示。 会期：令和７年２月７日（金）～3 月 23 日（日） 入場者：延べ 2,402 人

イ　特別展

事　業　名	事　業　内　容　等
ヨハネ・パウロ２世美術館展	内容：ポーランドのヨハネ・パウロ２世美術館のコレクションから、絵画の中の女性たちに焦点を当てた作品 61 点を厳選し、16 世紀ルネサンスからバロック、ロココ、近代まで

	400年にわたる西洋絵画を展示。 会期：令和6年4月9日（火）～6月9日（日） 入場者：延べ6,874人
第36回現代絵本作家原画展　よこみちけいこ－日々のたからもの	内容：呉空襲の被災者に取材した『ふうちゃんのそら』や絵描き歌でお馴染み『まんじゅうやのてるこさん』、西条柿がモデルの新作絵本『かきのみぼうや』など、呉市の絵本・紙芝居作家よこみちけいこが手掛けた作品世界を紹介。 会期：令和6年7月30日（火）～9月29日（日） 入場者：延べ3,876人
日本刀の美－大山住宗重と広島ゆかりの刀剣	内容：室町時代中期から末期に活躍した東広島ゆかりの刀鍛冶・大山住宗重の所存が確認された十五振りを中心に、広島県や全国の名工や県内で活躍する現代刀工の作品を展示。 会期：令和6年10月15日（火）～12月1日（日） 入場者：延べ6,500人
第37回東広島市美術展	内容：絵画・書・彫刻・工芸・写真・デザインの6種目の芸術分野について、広く市民の方々から美術作品を公募し展示。 会期：令和7年1月11日（土）～1月26日（日） 入場者：延べ2,072人
Recollection↯Vision 東広島の過去・現在・未来	内容：東広島の赤屋根の風景や酒づくりの文化を中心に、原爆被災者救護の歴史を軸として、美術家・宇佐美雅浩による制作プロジェクトを実施。完成した作品を中心に、制作過程のドキュメント映像なども展示。 会期：令和7年2月7日（金）～3月23日（日） 入場者：延べ2,402人

（2）　その他学芸業務

ア　教育普及事業

事　業　名	事　業　内　容　等
どこでも美術館	内容：芸術文化に対する関心を高めることを目的に、学芸員が学校に出向き、鑑賞教材を用いて生徒に鑑賞の機会を提供。 参加校数：1校

はじめてビジュツカン	内容：市内の小学校４年生を美術館に招待し、美術館での過ごし方や美術の魅力の実体験。 参加校数：26 校

６　コミュニケーションコーナー運営事業

外国人市民の生活支援として、多言語による相談事業を行うとともに、必要とされている行政・生活情報等の提供を行うことにより、外国人市民が心豊かに安心して暮らせる環境を作ることを目的にコミュニケーションコーナーの運営を行いました。

（１）外国人相談事業（英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語対応）

言語区分	期間	曜日	時間	相談人数	相談内容
英語	通年	月・火・水・木・金 土 日	9:00～17:00 9:00～13:00 13:00～17:00	1,353 人	くらし一般、日本語教育関連、医療、国際交流に関するものなど
ポルトガル語		水・土	9:00～13:00	309 人	
中国語		月・火・日 土	9:00～13:00 13:00～17:00	72 人	
ベトナム語		木 日	9:00～13:00 13:00～17:00	32 人	
日本語		月～日	9:00～17:00	915 人	
その他		月～日	9:00～17:00	10 人	
			合計	2,691 人	

※言語区分「その他」については、翻訳アプリを使用して対応。

※前年比　248 人減（R5 2,939 人）

（２）弁護士による外国人相談事業（毎月第２土曜日開催）

７件（英語１件、中国語３件、日本語３件）

（３）情報提供事業（ネット環境、日本語教育書籍、海外図書）

単位：人

区　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
来館者数	9,111	5,404	8,477	8,169	8,856

7　国際化推進事業

外国人市民も含め誰もが地域社会の一員として心豊かに安心して暮らすことができる多文化共生社会の形成を目指して、国際化、国際交流の推進、外国人市民の生活支援等の事業を行いました。

（1）国際化啓発・文化交流事業

ア　国際交流ボランティアの登録

登録者数 643 人

イ　紹介事業

区　分	期　間	活動人数(延べ)
通訳・翻訳	通年	90 人
文化紹介		9 人
事業協力		41 人
日本語指導		1,178 人
教育支援		540 人
合計		1,858 人

ウ　文化交流事業

事　業　名	事　業　内　容　等
書道体験講座 ※日本語教室の中で実施（希望者のみ）	内容：伝統文化である書道についての理解と、実際の書字による作品制作。広島県立賀茂高等学校書道部の協力。 開催日：6 月 9 日（日） 場所：市民文化センター 研修室 参加者：49 人（外国人 34 人、賀茂高校書道部 9 人、日本人ボランティア 4 人、一般 2 人）
型友禅体験講座	内容：伝統文化である友禅染の学習と作品作りの体験、参加者同士の交流。わいわい教室と同じ場所・時間での実施による活動周知のきっかけ。 開催日：6 月 30 日（日） 場所：黒瀬生涯学習センター 参加者：17 人（日本人 15 人、外国人 2 人）
茶道体験講座	内容：伝統文化である茶道の理解とお手前の体験。体験を通した参加者同士の交流。 開催日：8 月 4 日（日） 場所：市民文化センター 研修室 参加者 26 人（日本人 15 人、外国人 11 人）
第 21 回東広島市外国人日本語スピーチコンテ	内容：外国人による日本での体験や日常生活の中で感じていることをスピーチ。来場者参加型の

スト	会の実施。 開催日：11 月 10 日（日） 場所：市民文化センター アザレアホール 発表者：13 人　来場者：95 人
2024 東広島国際フェスタ （展示）	内容：東広島国際化推進協議会主催の多文化交流イベントへの出展。パネルクイズ等を通じた交流。 開催日：11 月 17 日（日） 場所：西条中央公園 ブース訪問者：約 70 人

（２）外国人生活支援（日本語教育）・国際交流ボランティア養成事業

ア　日本語教室（東広島市内在住外国人対象）

クラス	曜日	期間	時間	場所	回数	受講者数（延べ）
にほんごⅠ	木曜日	4 月～2 月	19:30～21:00	研修室	30 回	404 人
にほんごⅡ						317 人
にほんごⅢ						313 人
にほんごⅠ	日曜日		10:00～12:00		30 回	404 人
にほんごⅡ						295 人
にほんごⅢ						458 人
漢字						93 人
オンライン	火曜日	1 月～3 月	10:00～11:30		8 回	85 人

イ　日本語教室特別講座

事　業　名	事　業　内　容　等
書道体験講座	内容：伝統文化である書道についての理解と、実際の書字による作品制作。 開催日：6 月 9 日（日） 参加者：49 人（外国人 34 人、賀茂高校書道部 9 人、ボランティア 4 人、一般 2 人）
交通安全講座	内容：東広島警察署の職員を迎え、日本の交通ルールについて学ぶ。 開催日：6 月 18 日（日） 参加者：41 人（外国人 35 人、ボランティア 6 人）

ウ　One－to－One にほんご

区　　分	登録人数	活動ペア数
外国人活動希望者	81 人（新規 47 人）	45 組（新規 35 組）
日本人ボランティア	89 人（新規 28 人）	

エ　にほんごわいわい(おしゃべり型日本語教室)

場所	曜日	時間	期間	回数	受講者数（延べ） ボランティア数（延べ）
市民文化センター	日曜日	13：00～ 14：30	5 月～3 月	31 回	331 人 250 人
市民文化センター	水曜日	19:00～ 21:00		32 回	429 人 249 人
八本松地域センター	土曜日	10:00～ 12:00		31 回	96 人 86 人
黒瀬生涯学習センター	日曜日	14:00～ 16:00		30 回	77 人 130 人
安芸津 B&G 海洋センター	金曜日	18:30～ 20:00		32 回	112 人 57 人
合　計				156 回	1,045 人 772 人

オ　多言語広報サービス

内容：広報「東広島」から外国人の生活に必要な情報を抜粋し、翻訳し、メールにて配信した。またホームページ、Facebook に掲載した。

※言語：英語・中国語・ベトナム語

カ　多言語広報メール配信サービス（定期・不定期）

内容：広報「東広島」の抜粋（月 1 回)、行政手続き（不定期）などを、希望者にメールにて配信した。

※登録者数：英語 228 人、中国語 177 人、ベトナム語 10 人

キ　国際交流ボランティア講習会・相談会

事　業　名	事　業　内　容　等
第 1 回　講習会 「始めよう！東広島で国際交流ボランティア」	内容：東広島市の外国人市民の現状や国際交流ボランティアの活動内容の学習。現役ボランティアによる体験談の紹介と質疑応答。 開催日：5 月 25 日（土） 場所：市民文化センター 研修室

	参加者：40 人（うち一般参加者 32 人）
第 2 回　講習会 「“やさしいにほんご”でチラシを作ろう」	内容：外国人サポーターとの“やさしいにほんご”によるチラシ作製。外国人との関わり方の体験。 開催日：6 月 15 日（土） 場所：市民文化センター 研修室 参加者：31 人（うち一般参加者 16 人）
第 3 回　講習会 「『にほんご』を外からながめてみると？？～日本語学習者との(@_@)!を通して～」	内容：様々なワークを通した、コミュニケーションのコツや日本語学習者の誤用の原因・背景、誤用のレベル、訂正のタイミングの検討。 開催日：11 月 23 日（土・祝） 場所：市民文化センター 研修室 参加者：32 人（ボランティア 26 人、一般参加者 6 人）

ク　にほんごひろば U-18(教育支援事業)

場所	曜日	時間	期間	回数	受講者数（延べ） ボランティア数（延べ）
市民文化センター	水曜日	16：00～ 19：00	4 月～3 月	40 回	761 人 177 人
	土曜日	10：00～ 12：00		39 回	846 人 345 人
				合計	1,607 人 522 人

ケ　その他の教育支援事業

事　業　名	事　業　内　容　等
お楽しみ会	内容：子ども同士、支援者とのつながりの創出。 開催日：8 月 31 日（土） 場所：市民文化センター　アザレアホール 参加者：59 人（外国人 41 人、ボランティア 18 人）

コ　東広島市立小・中学校通訳・支援員派遣事業

対象校	対応言語	依頼回数	延べ人数
東広島市立小学校	英語	33 回	117 人
	中国語	36 回	98 人
	アラビア語	7 回	11 人
	ロシア語	1 回	2 人
	ベトナム語	3 回	3 人
	タガログ語	1 回	2 人
東広島市立中学校	中国語	5 回	5 人
	アラビア語	1 回	1 人
	タガログ語	3 回	3 人
合　計		90 回	242 人

※依頼回数＝派遣通訳者数(延べ)、延べ人数＝通訳を必要とした保護者の数

サ　地域参画の推進（多文化共生コーディネーターによる交流支援）

・住民自治協議会からの依頼によるもの

依　頼　元	支　援　内　容　等
龍王住民自治協議会	自治協が主催する「龍王夏まつり」(7 月 27 日（土)、於：龍王小学校グラウンド）において、国際交流クイズ大会の企画、準備、運営を支援。外国人市民 14 人がクイズの出題者を務め、地域の小中高校生約 400 人が参加。
西条住民自治協議会	自治協が開催する「地域住民と広島大学留学生との交流会（工場見学)」(8 月 2 日（金)、於：食協(株)志和精米工場）において、当日、通訳等の手伝いを実施。 参加者：85 人（日本人 46 人、外国人 39 人）
八本松住民自治協議会	自治協が開催する「八本松夏まつり」(8 月 12 日（月)）および盆踊り練習会において、屋台出店者の紹介およびその出店手続きのサポートを実施。

・その他団体からの依頼によるもの

依　頼　元	支　援　内　容　等
東広島青年会議所および安芸津生涯学習センター	「ともだちプロジェクト～やさしい日本語で交流しよう！～」全３回（6 月/8 月/9 月）にて、やさしいにほんご講座および通訳を担当。
河内生涯学習センター	「河内 de 世界とつながる　アジアの食文化にふれる」（10 月 12 日（土)）にて、ベトナム料理についての資料作成、食材準備、調理の説明を実施。また、ベトナム

	について発表してもらうベトナム人留学生を紹介。
その他（広島ベトナム平和友好協会/東広島ロータリークラブ生涯学習センター/地域センターほか）	イベントの多言語版チラシ作成のアドバイスやサポート、外国人住民に向けての情報発信（イベント開催周知）を実施。

シ　中国帰国者日本語教室開催業務

中国帰国者のための日本語教室を開催しました。

場所	曜日	時間	期間	回数	参加者数（延べ） （うち受講者人数）
御薗宇地域センター	火曜日	14：00～ 16：00	通年	40 回	273 人 （172 人）
御薗宇地域センター	金曜日	14：00～ 16：00		43 回	235 人 （182 人）
			合計	83 回	508 人 （354 人）

■　東広島市におけるスポーツ教室の開催等スポーツ振興に関する事業（公２）

１　体育施設運営事業

東広島市の公の施設における指定管理者として、東広島市黒瀬・安芸津Ｂ＆Ｇ海洋センター及び黒瀬屋内プール、黒瀬市民グラウンド、安芸津市民グラウンド、黒瀬多目的グラウンド体育施設の適正かつ効果的な管理運営を行い、スポーツ振興の拠点となるよう、利用の促進を図りました。

◆黒瀬Ｂ＆Ｇ海洋センター　　単位：円・人

区　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
使 用 料	1,675,200	1,087,740	1,597,710	1,616,090	1,539,840
利用者数	19,182	14,753	21,334	23,105	23,331

※使用料には減免による減額分を含む。

◆安芸津Ｂ＆Ｇ海洋センター　　単位：円・人

区　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
使 用 料	3,032,270	2,056,220	3,290,170	3,432,640	1,884,660
利用者数	35,068	28,387	40,724	41,744	27,268

※使用料には減免による減額分を含む。

◆黒瀬屋内プール体育施設　　単位：円・人

区　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
使 用 料	6,441,590	4,381,680	7,089,360	7,397,080	7,930,440
利用者数	45,920	33,974	52,466	55,815	61,185

※使用料には減免による減額分を含む。

◆黒瀬市民グラウンド体育施設　　単位：円・人

区　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
使 用 料	571,640	400,800	605,120	589,660	542,520
利用者数	9,180	6,854	10,754	10,157	9,897

※使用料には減免による減額分を含む。

◆安芸津市民グラウンド体育施設　　単位：円・人

区　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
使 用 料	326,090	240,670	287,410	298,070	277,980
利用者数	12,145	8,192	51,265	23,263	29,357

※使用料には減免による減額分を含む。

◆黒瀬多目的グラウンド体育施設　　単位：円・人

区　分	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
使 用 料	189,880	235,820	123,480	298,030	227,460
利用者数	8,611	6,809	9,140	11,518	8,105

※使用料には減免による減額分を含む。

２　スポーツ振興事業

市民の健康の保持増進及びスポーツの振興を目的に、各種スポーツ教室等の企画・開催を行いました。

（１）東広島市委託事業

事業名	事　業　内　容　等
スポーツ教室 ニュースポーツ教室	内容：誰でも気軽に楽しめるニュースポーツ（グラウンドゴルフ、ペタンクなど）の振興として開催。 場所：東広島運動公園、黒瀬、安芸津 期間：前期４月～７月（12回）後期10月～２月（12回） 参加者：306人　延べ2,649人
生きがい健康体育大学	内容：健康に対する科学的な知識を学びながら、市や地域で行う健康づくり活動に協力できる人材を育成することを目的として開催。 場所：東広島運動公園等 期間：６月～11月（12回） 参加者：50人　延べ538人
アクアパーク チャレンジスポーツ	内容：市民に様々なスポーツを楽しんでいただくため、アクアパークを利用したスポーツ体験会を、スポーツの日記念行事として開催。 場所：東広島運動公園等 開催日：10月14日(月) 参加団体：17団体　　参加者：延べ1,713人
スポーツの普及及び振興に関する事業 （指導者派遣）	内容：市内の各地域センター等に赴き、ニュースポーツの指導や体力測定、水辺の安全教室等を実施。 依頼団体：11団体 参加者：延べ302人
海洋クラブ活動	内容：事業団指導者（センターインストラクター）と地域指導者が連携し、カヌー・ヨット・ＳＵＰ等が体験できる海洋性スポーツの普及促進事業。 場所：黒瀬B&G海洋センター艇庫 期間：６月～８月（８回）※悪天候による中止２回 参加者：延べ490人

ＢＧ塾	内容：夏休み期間に子どもたちに宿題などの学習と、海洋性スポーツや自然体験、運動など様々な体験活動を提供し、子どもたちの居場所づくりと子育て世代を支援する事業。 場所：黒瀬・安芸津 期間：7 月～8 月（両会場とも 5 日間） 参加者：27 人　延べ 129 人
その他 スポーツ振興事業	内容：健康アップ教室、初心者水泳教室、親子水泳教室、プールでカヌー体験会、一流アスリートと交流しようスポーツ教室等の各種講座を開催。 場所：黒瀬・安芸津等

（２）自主企画事業

事業名	事　業　内　容　等
前期教室 （16 教室）	場所：東広島運動公園、黒瀬、安芸津、シャープ体育館 期間：4 月～10 月（9～15 回） 参加者：354 人　延べ 4,118 人
後期教室 （17 教室）	場所：東広島運動公園、黒瀬、安芸津、シャープ体育館 期間：9 月～3 月（9～18 回） 参加者：364 人　延べ 4,603 人
年間教室 （1 教室）	場所：黒瀬 参加者：延べ 810 人
○開催教室 東広島運動公園：テニス（４教室)、リラックスヨガ、卓球、バドミントン 黒瀬屋内プール：アクアビクス、エアロビクス、はじめてのヨガ、ズンバ、週末はじめてのヨガ、ジュニアフロアリズム 安芸津Ｂ＆Ｇ　：健康運動、初心者ヨガ、きっず運動 シャープ体育館：はつらつ元気運動	

３　国民健康保険事業

健康・体力の維持向上に関する知識の習得と運動の習慣づけの支援を目的とした教室を開催しました。

事業名	事　業　内　容　等
健康増進運動教室 （2 会場）	内容：日頃体を動かす機会の少ない市民（40 歳以上）を対象に、気軽に行えるウォーキングやニュースポーツなどの実技や健康講座等を実施。 場所：郷田地域センター・川上地域センター 期間：9 月～1 月まで（両会場とも 8 回） 参加者：53 人　延べ 370 人

４　黒瀬地域「健康・福祉と交流のまち」推進事業

黒瀬地域において、健康スポーツに関する事業等を展開し、地域住民の健康増進と交流の促進を図りました。

事業名	事　業　内　容　等
ウォーキングイベント 6回実施	内容：黒瀬地域の住民の交流を目的とした市民交流型ウォーキング。 ・早朝ウォーク・日の出ウォーク ・さくらウォーク 広島国際大学との連携・支援を受けた地域交流型ウォーキング。 ・もみじウォーク・上黒瀬ウォーク 黒瀬高校生徒と福祉施設利用者の交流と健康増進を目的としたウォーキング。 ・福祉ウォーク 場所：黒瀬地域 参加者：延べ776人
健康チェック・ 体力測定会	内容：地域住民の健康に対する意識向上を目的として、健康チェックや体力測定会を開催。 会場：フレイル測定会、健康福祉まつり、中黒瀬農業祭 参加者：延べ151人

５　スポーツ情報啓発事業

東広島市の体育・スポーツ及びレクリエーションに関する資料の収集・調査研究並びに情報の提供などを行い市民スポーツに対する関心を高め、スポーツの普及・振興を図りました。

ア　スポーツ情報ＨＧＨの発行

事業団主催事業及び各種スポーツ並びに施設の紹介（毎月発行）

イ　スポーツ情報コーナーの設置

各種スポーツ情報の掲示等

（施設内設置、ホームページ、フェイスブック等で年間随時掲載）

『その他の事業』

■　施設利用者の利便性向上に関する事業（他１）

東広島市市民文化センターに係る指定管理業務での施設貸与のうち、非公益目的となる施設利用に対して、広く東広島市の教育文化、芸術活動及び地域の振興を目的に、施設利用者の利便性向上を図るために行う利用者支援事業を「その他の事業」として区分して実施しました。

事業報告附属明細書

令和６年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

貸 借 対 照 表

令和 7年 3月31日現在　　（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増 減
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	24,111,776	53,265,147	△29,153,371
未収金	8,499,356	3,289,583	5,209,773
流動資産合計	32,611,132	56,554,730	△23,943,598
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	100,040,000	100,040,000	0
定期貯金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	105,040,000	105,040,000	0
(2) 特定資産			
美術品	1,500,000	1,500,000	0
退職給付引当資産	60,879,567	59,239,193	1,640,374
特定資産合計	62,379,567	60,739,193	1,640,374
(3) その他固定資産			
什器備品	55,035	87,212	△32,177
その他固定資産合計	55,035	87,212	△32,177
固定資産合計	167,474,602	165,866,405	1,608,197
資産合計	200,085,734	222,421,135	△22,335,401
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	25,353,865	47,781,636	△22,427,771
預り金	2,010,529	2,081,639	△71,110
賞与引当金	4,003,112	3,769,644	233,468
流動負債合計	31,367,506	53,632,919	△22,265,413
2. 固定負債			
退職給付引当金	60,873,526	59,233,526	1,640,000
固定負債合計	60,873,526	59,233,526	1,640,000
負債合計	92,241,032	112,866,445	△20,625,413
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	105,000,000	105,000,000	0
受贈美術品	1,500,000	1,500,000	0
指定正味財産合計	106,500,000	106,500,000	0
（うち基本財産への充当額）	(105,000,000)	(105,000,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(1,500,000)	(1,500,000)	(0)
2. 一般正味財産	1,344,702	3,054,690	△1,709,988
（うち基本財産への充当額）	(40,000)	(40,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(6,041)	(5,667)	(374)
正味財産合計	107,844,702	109,554,690	△1,709,988
負債及び正味財産合計	200,085,734	222,421,135	△22,335,401

貸借対照表内訳表

令和 7年 3月31日 現在

（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合　計
Ⅰ　資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	18,162,875	5,874,627	74,274		24,111,776
未収金	5,975,214	2,524,142	0		8,499,356
公益目的事業会計	0	1,187,643	0	△1,187,643	－
収益事業等会計	0	0	1,400,576	△1,400,576	－
流動資産合計	24,138,089	9,586,412	1,474,850	△2,588,219	32,611,132
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	100,040,000	0	0		100,040,000
定期貯金	5,000,000	0	0		5,000,000
基本財産合計	105,040,000	0	0		105,040,000
(2) 特定資産					
美術品	1,410,000	45,000	45,000		1,500,000
退職給付引当資産	41,647,991	17,308,519	1,923,057		60,879,567
特定資産合計	43,057,991	17,353,519	1,968,057		62,379,567
(3) その他固定資産					
什器備品	53,961	537	537		55,035
その他固定資産合計	53,961	537	537		55,035
固定資産合計	148,151,952	17,354,056	1,968,594		167,474,602
資産合計	172,290,041	26,940,468	3,443,444	△2,588,219	200,085,734
Ⅱ　負債の部					
1. 流動負債					
未払金	15,120,149	8,161,159	2,072,557		25,353,865
預り金	1,196,824	453,772	359,933		2,010,529
賞与引当金	3,356,778	581,701	64,633		4,003,112
収益事業等会計	1,187,643	0	0	△1,187,643	－
法人会計	0	1,400,576	0	△1,400,576	－
流動負債合計	20,861,394	10,597,208	2,497,123	△2,588,219	31,367,506
2. 固定負債					
退職給付引当金	41,641,950	17,308,519	1,923,057		60,873,526
固定負債合計	41,641,950	17,308,519	1,923,057		60,873,526
負債合計	62,503,344	27,905,727	4,420,180	△2,588,219	92,241,032
Ⅲ　正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	105,000,000	0	0		105,000,000
受贈美術品	1,410,000	45,000	45,000		1,500,000
指定正味財産合計	106,410,000	45,000	45,000		106,500,000
(うち基本財産への充当額)	(105,000,000)	(0)	(0)		(105,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(1,410,000)	(45,000)	(45,000)		(1,500,000)
2. 一般正味財産	3,376,697	△1,010,259	△1,021,736		1,344,702
(うち基本財産への充当額)	(40,000)	(0)	(0)		(40,000)
(うち特定資産への充当額)	(6,041)	(0)	(0)		(6,041)
正味財産合計	109,786,697	△965,259	△976,736		107,844,702
負債及び正味財産合計	172,290,041	26,940,468	3,443,444	△2,588,219	200,085,734

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日 から 令和 7年 3月31日 まで　　（単位：円）

科　　目	当　年　度	前　年　度	増　　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[1,800,100]	[1,800,100]	[0]
基本財産受取利息	1,800,100	1,800,100	0
特定資産運用益	[1,120]	[1,024]	[96]
特定資産受取利息	1,120	1,024	96
事業収益	[6,872,500]	[6,009,000]	[863,500]
日本語教室会費収益	504,000	446,000	58,000
スポーツ教室会費収益	6,368,500	5,563,000	805,500
受託事業収益	[269,211,994]	[274,970,344]	[△ 5,758,350]
市等受託収益	(269,211,994)	(274,970,344)	(△ 5,758,350)
コミュニケーションコーナー受託収益	12,620,711	12,454,497	166,214
市民文化センター受託収益	47,622,000	48,843,024	△ 1,221,024
国際化推進受託収益	11,418,000	11,582,000	△ 164,000
スポーツ振興事業受託収益	25,390,200	25,397,900	△ 7,700
体育施設管理運営受託収益	115,000,000	122,435,657	△ 7,435,657
健康増進運動教室受託収益	939,400	939,400	0
中国帰国者日本語教室事業受託収益	2,133,000	2,122,213	10,787
中央生涯学習センター活動事業受託収益	10,574,000	10,574,000	0
文化芸術活動コンシェルジュ事業受託収益	2,937,000	2,364,126	572,874
黒瀬地域「健康・福祉と交流のまち」推進事業受託収益	2,189,000	2,251,700	△ 62,700
美術館運営事業受託収益	38,388,683	36,005,827	2,382,856
雑収益	[168,507]	[84,216]	[84,291]
受取利息	47,747	744	47,003
雑収益	120,760	83,472	37,288
経常収益計	278,054,221	282,864,684	△ 4,810,463
(2) 経常費用			
事業費	[275,259,433]	[279,515,250]	[△ 4,255,817]
常勤役員報酬	1,226,751	884,520	342,231
嘱託員報酬	31,470,284	32,209,357	△ 739,073
給料手当	56,256,616	49,968,697	6,287,919
臨時雇賃金	26,743,912	10,117,439	16,626,473
賞与引当金繰入額	3,938,479	3,671,644	266,835
退職給付費用	1,610,400	6,751,807	△ 5,141,407
法定福利費	15,830,398	14,843,911	986,487
旅費交通費	1,809,791	3,696,359	△ 1,886,568
通信運搬費	1,659,224	1,661,594	△ 2,370
減価償却費	31,212	48,994	△ 17,782
消耗什器備品費	2,028,927	873,994	1,154,933
消耗品費	11,202,476	10,068,031	1,134,445
修繕費	11,679,386	8,558,671	3,120,715
印刷製本費	1,042,338	723,632	318,706
燃料費	356,633	500,760	△ 144,127
光熱水料費	44,636,146	54,490,182	△ 9,854,036
使用料及び賃借料	5,671,296	6,907,596	△ 1,236,300
諸謝金	11,631,153	27,263,611	△ 15,632,458
租税公課	14,904,978	14,388,958	516,020
支払負担金	1,362,224	1,294,810	67,414
委託料	28,007,050	27,850,830	156,220
支払手数料	422,378	389,180	33,198
支払保険料	628,164	552,158	76,006
広告宣伝費	350,020	445,456	△ 95,436
雑費	759,197	1,353,059	△ 593,862
管理費	[4,504,776]	[3,730,555]	[774,221]
常勤役員報酬	431,022	310,777	120,245
非常勤役員報酬	230,000	202,400	27,600
給料手当	1,774,392	1,102,895	671,497

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日 から 令和 7年 3月31日 まで　　（単位:円）

科　　目	当 年 度	前 年 度	増　　減
賞与引当金繰入額	64,633	98,000	△ 33,367
退職給付費用	29,600	105,000	△ 75,400
法定福利費	441,734	309,856	131,878
旅費交通費	41,900	134,800	△ 92,900
通信運搬費	11,950	12,512	△ 562
減価償却費	965	2,000	△ 1,035
消耗品費	66,216	73,495	△ 7,279
光熱水料費	123,061	111,664	11,397
租税公課	58,293	23,000	35,293
支払負担金	154,000	242,084	△ 88,084
委託料	959,200	917,400	41,800
支払手数料	95,370	76,032	19,338
雑費	22,440	8,640	13,800
経常費用計	279,764,209	283,245,805	△ 3,481,596
当期経常増減額	△ 1,709,988	△ 381,121	△ 1,328,867
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,709,988	△ 381,121	△ 1,328,867
一般正味財産期首残高	3,054,690	3,435,811	△ 381,121
一般正味財産期末残高	1,344,702	3,054,690	△ 1,709,988
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	106,500,000	106,500,000	0
指定正味財産期末残高	106,500,000	106,500,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	107,844,702	109,554,690	△ 1,709,988

正味財産増減計算書内訳表

令和 6年 4月 1日 から 令和 7年 3月31日 まで

（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計			収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合　計
	公1 文化振興活動支援	公2 体育振興支援	小　計	収1 利便性向上			
Ⅰ 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	[270,100]	[0]	[270,100]	[0]	[1,530,000]		[1,800,100]
基本財産受取利息	270,100	0	270,100	0	1,530,000		1,800,100
特定資産運用益	[1,120]	[0]	[1,120]	[0]	[0]		[1,120]
特定資産受取利息	1,120	0	1,120	0	0		1,120
事業収益	[504,000]	[6,368,500]	[6,872,500]	[0]	[0]		[6,872,500]
日本語教室会費収益	504,000	0	504,000	0	0		504,000
スポーツ教室会費収益	0	6,368,500	6,368,500	0	0		6,368,500
受託事業収益	[75,416,036]	[143,518,600]	[218,934,636]	[48,372,478]	[1,904,880]		[269,211,994]
市等受託収益	(75,416,036)	(143,518,600)	(218,934,636)	(48,372,478)	(1,904,880)		(269,211,994)
コミュニケーションコーナー受託収益	7,572,427	0	7,572,427	5,048,284	0		12,620,711
市民文化センター受託収益	28,573,200	0	28,573,200	17,143,920	1,904,880		47,622,000
国際化推進受託収益	6,850,800	0	6,850,800	4,567,200	0		11,418,000
スポーツ振興事業受託収益	0	25,390,200	25,390,200	0	0		25,390,200
体育施設管理運営受託収益	0	115,000,000	115,000,000	0	0		115,000,000
健康増進運動教室受託収益	0	939,400	939,400	0	0		939,400
中国帰国者日本語教室事業受託収益	1,279,800	0	1,279,800	853,200	0		2,133,000
中央生涯学習センター活動事業受託収益	6,344,400	0	6,344,400	4,229,600	0		10,574,000
文化芸術活動コンシェルジュ事業受託収益	1,762,200	0	1,762,200	1,174,800	0		2,937,000
黒瀬地域「健康・福祉と交流のまち」推進事業受託収益	0	2,189,000	2,189,000	0	0		2,189,000
美術館運営事業受託収益	23,033,209	0	23,033,209	15,355,474	0		38,388,683
雑収益	[168,507]	[0]	[168,507]	[0]	[0]		[168,507]
受取利息	47,747	0	47,747	0	0		47,747
雑収益	120,760	0	120,760	0	0		120,760
経常収益計	76,359,763	149,887,100	226,246,863	48,372,478	3,434,880		278,054,221
(2) 経常費用							
事業費	[76,601,667]	[150,115,509]	[226,717,176]	[48,542,257]			[275,259,433]
常勤役員報酬	1,160,439	33,156	1,193,595	33,156			1,226,751
嘱託員報酬	13,021,433	11,253,273	24,274,706	7,195,578			31,470,284
給料手当	18,854,081	24,523,873	43,377,954	12,878,662			56,256,616
臨時雇賃金	3,319,600	21,211,242	24,530,842	2,213,070			26,743,912
賞与引当金繰入額	969,502	2,387,276	3,356,778	581,701			3,938,479
退職給付費用	444,000	900,000	1,344,000	266,400			1,610,400
法定福利費	5,365,654	7,245,351	12,611,005	3,219,393			15,830,398
旅費交通費	653,466	720,679	1,374,145	435,646			1,809,791
通信運搬費	710,700	490,721	1,201,421	457,803			1,659,224
減価償却費	29,282	965	30,247	965			31,212
消耗什器備品費	1,019,786	329,284	1,349,070	679,857			2,028,927
消耗品費	1,006,503	9,533,010	10,539,513	662,963			11,202,476
修繕費	472,020	10,892,686	11,364,706	314,680			11,679,386
印刷製本費	211,216	696,603	907,819	134,519			1,042,338
燃料費	22,255	319,539	341,794	14,839			356,633
光熱水料費	7,260,612	32,453,078	39,713,690	4,922,456			44,636,146
使用料及び賃借料	1,327,319	3,459,093	4,786,412	884,884			5,671,296

正味財産増減計算書内訳表

令和 6年 4月 1日 から 令和 7年 3月31日 まで

（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計			収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合　計
	公1 文化振興活動支援	公2 体育振興支援	小　計	収1 利便性向上			
諸謝金	3,874,862	5,174,550	9,049,412	2,581,741			11,631,153
租税公課	4,743,798	7,021,579	11,765,377	3,139,601			14,904,978
支払負担金	808,336	15,000	823,336	538,888			1,362,224
委託料	10,711,626	10,173,705	20,885,331	7,121,719			28,007,050
支払手数料	116,289	256,487	372,776	49,602			422,378
支払保険料	134,802	435,590	570,392	57,772			628,164
広告宣伝費	17,490	324,720	342,210	7,810			350,020
雑費	346,596	264,049	610,645	148,552			759,197
管理費					[4,504,776]		[4,504,776]
常勤役員報酬					431,022		431,022
嘱託員報酬					230,000		230,000
給料手当					1,774,392		1,774,392
賞与引当金繰入額					64,633		64,633
退職給付費用					29,600		29,600
法定福利費					441,734		441,734
旅費交通費					41,900		41,900
通信運搬費					11,950		11,950
減価償却費					965		965
消耗品費					66,216		66,216
光熱水料費					123,061		123,061
租税公課					58,293		58,293
支払負担金					154,000		154,000
委託料					959,200		959,200
支払手数料					95,370		95,370
雑費					22,440		22,440
経常費用計	76,601,667	150,115,509	226,717,176	48,542,257	4,504,776		279,764,209
当期経常増減額	△241,904	△228,409	△470,313	△169,779	△1,069,896		△1,709,988
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△241,904	△228,409	△470,313	△169,779	△1,069,896		△1,709,988
一般正味財産期首残高	△431,195	4,278,205	3,847,010	△840,480	48,160		3,054,690
一般正味財産期末残高	△673,099	4,049,796	3,376,697	△1,010,259	△1,021,736		1,344,702
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	106,365,000	45,000	106,410,000	45,000	45,000		106,500,000
指定正味財産期末残高	106,365,000	45,000	106,410,000	45,000	45,000		106,500,000
Ⅲ 正味財産期末残高	105,691,901	4,094,796	109,786,697	△965,259	△976,736		107,844,702

財務諸表に対する注記

1　重要な会計方針

（1）　有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券
購入時の取得価額によっている（償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、適用していない）。

（2）　固定資産の減価償却の方法
定率法によっている。

（3）　引当金の計上基準
①　賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
②　退職給付引当金
職員の退職給付の支給に備えるため、期末要支給額に相当する額を計上している。

（4）　消費税等の会計処理
税込み方式によっている。

2　基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	100,040,000	0	0	100,040,000
定期預金	5,000,000	0		5,000,000
小計	105,040,000	0	0	105,040,000
特定資産				
美術品	1,500,000	0	0	1,500,000
退職給付引当資産	59,239,193	1,640,374	0	60,879,567
小計	60,739,193	1,640,374	0	62,379,567
合計	165,779,193	1,640,374	0	167,419,567

3　基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
投資有価証券	100,040,000	(100,000,000)	(40,000)	(-)
定期預金	5,000,000	(5,000,000)	(0)	(-)
小計	105,040,000	(105,000,000)	(40,000)	(-)
特定資産				
美術品	1,500,000	(1,500,000)	(0)	(-)
退職給付引当資産	60,879,567	(0)	(6,041)	(60,873,526)
小計	62,379,567	(1,500,000)	(6,041)	(60,873,526)
合計	167,419,567	(106,500,000)	(46,041)	(60,873,526)

4　満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第128回利付国債	50,090,000	52,050,000	1,960,000
第135回利付国債	49,950,000	51,470,000	1,520,000
合　　計	100,040,000	103,520,000	3,480,000

5　固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	3,506,159	3,451,124	55,035

附属明細書

1　基本財産及び特定資産

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記（２　基本財産及び特定資産の増減額及びその残高）に記載している。

2　引当金の明細

（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	3,769,644	4,003,112	3,769,644	0	4,003,112
退職給付引当金	59,233,526	1,640,000	0	0	60,873,526

財　　産　　目　　録

令和7年3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	現金	手元保管	施設使用料釣銭等	237,300
	預金	普通預金 もみじ銀行西条支店	運転資金として	13,089,196
		普通預金 広島銀行西条支店	運転資金として	10,664,374
		普通貯金 JAひろしま西条支店	運転資金として	69,993
		普通預金 山口銀行東広島支店	運転資金として	29,200
		普通預金 しまなみ信用金庫西条支店	運転資金として	8,632
		普通預金 広島市信用組合西条中央支店	運転資金として	5,826
		普通預金 呉信用金庫西条支店	運転資金として	6,666
		普通預金 中国労働金庫西条支店	運転資金として	589
	未収金	東広島市	事業に係る東広島市からの受託料	8,499,356
流動資産合計				32,611,132
（固定資産）				
基本財産	投資有価証券	第128・135回利付国債 もみじ銀行西条支店	公益目的保有財産であり、文化振興事業に使用している。また、共用財産であり、運用益のうち15%は公1事業の財源とし、うち85%は管理運営の財源としている。	100,040,000
	定期預金	定期預金 JAひろしま西条支店	公益目的保有財産であり、満期保有目的で保有している。	5,000,000
特定資産	退職給付引当資産	普通預金 もみじ銀行西条支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	1,640,000
		定期預金 もみじ銀行西条支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	7,226,912
		定期貯金 JAひろしま西条支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	1,956,000
		定期預金 広島銀行西条支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	625,480
		定期預金 山口銀行東広島支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	9,912,414
		定期預金 しまなみ信用金庫西条支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	9,994,831
		定期預金 広島市信用組合西条中央支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	9,949,632
		定期預金 呉信用金庫西条支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	9,989,005
		定期預金 中国労働金庫西条支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	9,585,293
	美術品	絵画　アザレアホール	文化振興事業に使用している。	1,500,000
その他固定資産	什器備品	パソコン他	公益目的保有財産であり、文化振興及びスポーツ振興事業に使用している。また、共用財産であり、うち91%は公益目的財産として公1事業の用に供し、公2事業、収益事業、管理運営にそれぞれ3%の用に供している。	55,035
固定資産合計				167,474,602
資産合計				200,085,734
（流動負債）	未払金	受託事業に対する未払金	受託事業に供する委託料等未払い分	25,353,865
	預り金	源泉所得税及び社会保険料の預り金	職員から徴収した税金、社会保険料の預り金等	2,010,529
	賞与引当金	職員に対するもの	職員11名に対する賞与の支払いに備えたもの	4,003,112
流動負債合計				31,367,506
（固定負債）	退職給付引当金	職員に対するもの	職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの	60,873,526
固定負債合計				60,873,526
負債合計				92,241,032
正味財産				107,844,702

監査報告書

令和７年５月８日

公益財団法人東広島市教育文化振興事業団
理事長　市　場　一　也　様

公益財団法人東広島市教育文化振興事業団
監　事　　井　上　　勉

公益財団法人東広島市教育文化振興事業団
監　事　　貞　岩　　諭

私たち監事は、令和６年４月１日から令和７年３月３１日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、定款第２９条第１項の規定により本監査報告書を作成し、次のとおり報告いたします。

１　監査の方法及びその内容

各監事は、理事及びその使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及びその使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

２　監査意見

（１）事業報告等の監査意見

① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（２）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和７年度

事業計画書及び収支予算書

公益財団法人東広島市教育文化振興事業団

令和７年度事業計画書

基本方針

東広島市における教育、文化、芸術の振興及びスポーツの振興に関する事業を行い、もって心豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の向上に寄与することを目的とし次の事業を行います。

『公益目的事業』

■　東広島市における教育文化芸術の振興及び国際化の推進に関する事業（公１）

１　文化振興（自主企画）事業

市民の文化芸術活動を支援し、地域文化の振興と交流を促進するため、北部・中部・南部それぞれの地域の特色を活かした自主企画事業を実施します。音楽、美術、伝統芸能、ものづくり、講演会など、多岐にわたる分野を通じて、市民の文化的関心を高め、創造的なまちづくりと生涯学習の推進に貢献します。

（１）オペラティックコンサート（黒瀬生涯学習センター：４月）**【新】**

オペラに親しんでもらうため、演劇やお話を交えたオペラティックコンサートを開催します。市民団体による出演を通じて、舞台芸術の魅力を広く発信し、オペラの楽しさを身近に感じてもらう機会を創出します。

（２）ベヒシュタインを弾く会（市民文化センター：７月開催）

市民が世界的にも有名な「ベヒシュタイン」のピアノを演奏できる機会を提供し、音楽の魅力を身近に感じてもらうとともに、ホールの利用促進を図ります。高品質な音色に触れることで、音楽文化への理解を深め、地域の音楽振興に寄与します。

（３）親子創作教室（市民文化センター：７月開催予定）

夏休み期間中の児童と保護者を対象に、工作体験を通じて創造力や技術への関心を育む機会を提供します。親子で協力しながら作業を行うことで、家族の絆を深め、ものづくりの楽しさを体験できる場とします。

（４）中学校美術展（市民文化センター：８月開催）

市内中学校の生徒による美術作品を展示し、創作意欲の向上を図るとともに、市民が若い世代の芸術活動に触れる機会を提供します。これにより、地域全体の文化的素養を高め、芸術文化の振興につなげます。

（５）邦楽特別公演（市民文化センター：９月開催予定）

観月会の一環として邦楽公演を開催し、和の文化の魅力を再認識する機会を提供します。邦楽の普及と継承を促進し、地域の文化的アイデンティティを高めることを目的とします。

（６）リサイタルコンサート（豊栄生涯学習センター：１０月開催予定）**【新】**

地元の演奏者や児童・生徒に発表の場を提供するリサイタルコンサートを開催します。地域の音楽文化の活性化を図るとともに、若い世代の才能を育成し、演奏活動の発展を支援します。

（７）伝統芸能の集い（市民文化センター：１１月開催予定）**【新】**

地域の伝統芸能をテーマにした演奏会を開催し、市民が日本の伝統文化に親しむ機会を提供します。次世代を担う若い世代の出演などを通じて、伝統芸能の魅力を広く発信し、文化の継承と地域の活性化を促進します。

（８）文化支援事業（安芸津生涯学習センター：１２月）**【新】**

文化連盟をはじめとする地域の文化・芸能団体と協力し、伝統文化や地域芸能の継承・発展を促進します。各団体と連携し、文化芸術活動の機会を拡充することで、地域文化の振興に貢献します。

（９）フレッシュコンサート（市民文化センター：１月開催）

市内大学と連携し、学生の音楽活動の成果発表の場を提供します。地域と大学の交流を促進し、市民が若い世代の演奏に触れることで、音楽を通じた新たな文化交流の機会を創出します。

（１０）大学と連携したシンポジウムの開催（市民文化センター：２月開催予定）

ウェルビーイングや地域共生社会をテーマとした講演会を開催し、市民の生涯学習を支援します。健康、福祉、社会貢献など幅広い分野の知識を提供し、地域社会全体の幸福度向上に貢献します。

（１１）環境保全活動講演会（豊栄生涯学習センター：２月）**【新】**

地域の環境保全に取り組む各団体の発表を通じて、参加者の理解を深め、保全活動への貢献を促進します。さらに、異世代間の交流を通じて活動の活性化を図り、地域全体での環境保全に対する積極的な参加を呼びかけ、持続可能な社会の実現に向けた意識の向上を目指します。

２　文化活動支援事業（文化・学習センターの一体的な管理・運営）【拡】

（１）生涯学習の振興

各施設に専門職員を配置し、市民が生涯にわたって学び続けられる環境を整えます。

ア　多世代にわたる学びの機会の提供

幅広い年齢層を対象に講座やワークショップを定期開催し、市民の関心に応じた学習機会を提供します。

イ　先端技術・イノベーション分野の学習支援

市内大学や試験研究機関と連携し、理系・イノベーション分野の知識に触れる機会を創出し、子どもたちの知的好奇心を育みます。

（２）地域課題の解決につながる学びの推進

市民が学んだ知識や技能を地域活動やボランティアに活かせるよう、実践的な学びの機会を提供します。

ア　地域課題解決型プログラムの提供

地域の課題をテーマとした学習プログラムを充実させ、市民の課題解決能力向上を支援します。

イ　学習成果の地域活動への活用

学びを活かせる場を提供し、市民が主体的に地域づくりに関われるよう伴走型の支援を行います。

（３）地域文化の振興とシビックプライドの醸成

地域の歴史や伝統文化を尊重し、次世代へ伝える学習活動を支援します。

ア　地域文化の継承と発展

地元の文化資源を活用し、市民が地域の魅力を再発見できる機会を提供します。

イ　地域文化の発信と交流

地域イベントなどを通じて、地域文化の魅力を広く発信し、市民同士の文化交流を促進します。

（４）市民参加と協働の推進

市民が主体的に関わる学習活動を推進し、地域の人々が積極的に参加できる環境を整えます。市民同士の交流を深め、学び合いの場を広げることで、地域の活性化を図ります。

ア　市民が参加しやすい学習活動の推進

市民の意見を取り入れた講座やワークショップを企画し、興味や関心に応じた学びの機会を提供します。

イ　地域団体やボランティアとの連携強化

市民団体やボランティアと協力し、学習活動を支援。知識や経験を共有しながら、地域全体で学び合うネットワークを広げます。

（５）効果的な施設運営

市民が気軽に立ち寄り、安心して学びや交流を深められる文化・学習施設を目指し、開かれた運営を推進します。施設の安全管理を徹底し、快適な学習環境を提供することで、利用者の満足度向上を図ります。また、利用者のニーズを的確に把握し、より良いサービスを提供するための仕組みを整えます。

ア　多くの市民が気軽に立ち寄れる場の創出

誰もが利用しやすい、開かれた学習施設を運営し、地域の交流拠点としての機能を強化します。市民が学びを通じてつながり、新しい知識やスキルを身につけられる環境を整備します。

イ　安全・安心な施設運営と環境整備

利用者が安心して学び、活動できるよう、安全対策を強化し、快適な施設環境を維持します。定期的な点検・清掃を徹底し、施設内の安全性を確保するとともに、適切な維持管理を行い、利用者の利便性向上に努めます。

ウ　リスクマネジメントの強化

定期的な安全点検を実施し、緊急時対応マニュアルの策定、スタッフの防災・救命講習の受講を通じて、事故や災害に備えた管理体制を構築します。

エ　利用者フィードバックの活用

アンケート調査や意見交換会を通じて利用者の声を収集し、講座や施設設備の改善に反映します。利用者満足度の向上を目指し、柔軟で利便性の高い施設運営を実施します。

３　文化芸術活動コンシェルジュ事業

東広島市内で行われる文化芸術活動の活性化を目的に、市民が文化芸術活動に参加できるよう、必要な情報提供や相談業務を通じて学びと実践を効果的に結び付け、市民の芸術文化への理解と参加促進を図ります。

ア　東広島芸術文化ホールにて、文化芸術活動に関する定期的な相談業務の実施
イ　生涯学習を中心にした文化芸術活動の相談、助言、企画提案
ウ　広報活動を通じた市民への文化芸術活動に関する情報発信
エ　生涯学習施設の利用促進や、文化芸術活動に関する情報の収集・発信

４　美術館コンサルティング事業（美術館学芸業務）

地域の芸術文化の振興を目的に、美術館の学芸業務を通じて多様な活動を展開します。企画展の開催支援や作品の収集・保存・研究を行うだけでなく、市民が美術に親しみ、芸術文化に触れる機会を創出します。

また、教育普及活動の強化や地元アーティストとの連携を深めることで、美術館を「暮らしとともにあるArt、生きる喜びに出会う美術館」として機能させ、地域の文化的価値の向上を目指します。

（１）展示公開

計画的な展示企画・運営を通じて、収蔵作品の展示や全国規模の巡回展を開催します。地域の文化資源を活かし、多様なテーマに基づく特別展や企画展を実施することで、市民に芸術を身近に感じてもらい、美術館の魅力を高めます。また、来館者の増加を促進し、地域文化の振興に貢献します。

ア　特別展
・冨田伊織・新世界『透明標本』展
・ポップ・アート時代を変えた４人
POP ART：THE FAB4！＆ 4 SPECIAL GUESTS
イ　コレクション展
・コレクション展第Ⅰ期
・コレクション展第Ⅱ期
・コレクション展第Ⅲ期 part1,part2
ウ　第３８回東広島市美術展

（２）教育普及事業

生涯学習や美術教育を充実させるために、体験型学習を通じて参加者の創造力や美術に対する理解を深める活動を実施します。

ア　どこでも美術館
芸術文化に対する関心を高めることを目的に、学芸員が学校に出向き、鑑賞教材を用いて子どもたちに楽しく鑑賞の機会を提供します。学校内で美術館のような学びの場を作り、子どもたちの芸術的感性や独自の視

点を育むことを目指します。

イ　はじめてビジュツカン

市内の小学校４年生を美術館に招待し、本物の美術作品を鑑賞することで、美術館での過ごし方や美術の魅力を実感してもらいます。「新たな価値を創造する人材」を育成する一環として、子どもたちの創造性や思考力を刺激します。

ウ　ワークショップ等

各展覧会に関連するワークショップを開催し、参加者が自らの創造力を発揮できる機会を提供します。これにより、展示作品への理解を深めるとともにアートを通じた交流、そして創造力を育むことで、地域の文化芸術活動の活性化を図ります。

（３）調査・研究

充実した文化芸術振興を図るために、美術品等の収集や収蔵作品等の保管、美術品・作家の調査・研究などを行います。

５　コミュニケーションコーナー運営事業

外国人市民の生活支援として、多言語による相談事業を行うとともに、外国人市民が必要としている行政・生活情報等の提供を行うことにより、外国人市民が心豊かに安心して暮らせる環境を作ることを目的にコミュニケーションコーナーの運営を行います。

ア　交流・学習スペース「コミュニケーションコーナー」の運営
　毎日 8:30～20:00　（年末年始・清掃日休館）

イ　外国人相談窓口の運営（コミュニケーションコーナー内）
　毎日 9:00～17:00
　英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語相談員をシフト配置
　その他の言語についても翻訳アプリを使用し、可能な限り対応

ウ　情報発信
　相談員が市民に役立つ情報を多言語でブログ及び SNS に毎日配信

エ　外国人無料法律相談の受付及び同行通訳（予約制　各月）

オ　図書の貸し出し、中古品（ランドセルなどの学用品）の提供

６　国際化推進事業

外国人市民も含め誰もが地域社会の一員として心豊かに安心して暮らす

ことができる多文化共生社会の形成を目指して、次の国際化、国際交流の推進、外国人市民の生活支援等の事業を行います。

（１）国際化啓発・文化交流事業

地域社会における国際理解と文化交流を深めるため、さまざまな体験型プログラムを実施します。日本の伝統文化に触れ、外国人市民と日本人市民が共に学び、交流できる場を提供します。これにより、多文化共生を促進し、地域の国際化を進めます。

ア　日本伝統文化体験講座**【拡】**
　　書道体験（６月）、着付け体験（７月）、茶道体験（12 月）
イ　東広島国際フェスタへ出展　　（10 月）
ウ　外国人日本語スピーチコンテスト　（11 月）

（２）外国人生活支援事業

外国人市民が地域で安心して暮らせるよう、日本語教育をはじめとする生活支援を行います。日本語の学習支援を通じて、日常生活や仕事、学校などでのコミュニケーション能力を高め、地域社会への積極的な参加を促します。

ア　日本語教室　　（毎週木日：西条）
イ　オンライン日本語コース（２か月間 全８回：西条）**【拡】**
ウ　日本語わいわい　　（毎週水金土日：西条・八本松・黒瀬・安芸津）
エ　にほんごひろば U-18　（毎週水土：西条）
オ　One-to-One にほんご　（随時：西条）
カ　中国帰国者日本語教室　（毎週火金：御薗宇）
キ　広報東広島の多言語版の作成および発信　（毎月）
ク　東広島市立小中学校への通訳派遣　　（随時）

（３）国際交流ボランティア育成事業

地域の国際交流を支えるボランティアを育成し、様々な国際交流活動などの機会を提供します。外国人市民を地域社会の一員として支援する活動を通じて、国際交流ボランティアの力を最大限に活かせる仕組みを整えます。

ア　国際交流ボランティアの募集および登録受付　（随時）
イ　ボランティア講習会　（年３回）
ウ　活動機会の提供
　　日本語教室・オンライン日本語コース・日本語わいわい、

にほんごひろば U-18・One-to-One にほんご・中国帰国者日本語教室、日本伝統文化体験講座・東広島市立小中学校通訳支援

（４）地域多文化共生の推進

地域社会における多文化共生を進めるため、住民自治活動や地域団体との連携を強化し、地域住民が積極的に国際交流に参加できる環境を整備します。地域の多様性を尊重し、共に協力する活動を支援します。

ア　住民自治協議会主催イベントへの協力

地域住民が主体となる自治活動やイベントに対して協力し、地域内での国際交流の促進や共生社会の実現に貢献します。

イ　その他団体主導の国際交流イベント等への助言、協力

地域の国際交流を担当する団体やコミュニティ主導のイベントに対し、実施方法や企画内容について助言を行い、円滑な運営を支援します。

（５）その他（視察団体との交流促進や関係機関との連携強化など）

依頼に応じて、中学生の職場体験の受け入れや、広島大学の学生インターンシップへの協力を行い、次世代を担う人材の育成に貢献します。さらに、視察団体の受け入れを通じて、地域や他団体との交流を深め、相互理解や連携の強化を図ります。

■　東広島市におけるスポーツ教室の開催等スポーツ振興に関する事業（公２）

１　体育施設運営事業

東広島市における体育施設の指定管理者として、黒瀬・安芸津 B&G 海洋センター、黒瀬屋内プール、黒瀬市民グラウンド、安芸津市民グラウンド、黒瀬多目的グラウンドの管理運営を担い、生涯を通じてスポーツを楽しめる環境づくりを推進します。地域住民の健康増進、スポーツを通じたコミュニティ形成、施設の安全性確保を柱とし、持続可能なスポーツ環境の整備に努めます。

（１）誰もがスポーツを楽しめる場の提供

スポーツには、健康の維持・増進、ストレス軽減、コミュニティ形成など、多くの社会的・心理的メリットがあります。こうした恩恵をすべての人が享受できるよう、年齢・体力・障がいの有無にかかわらず、それぞれのニーズに合ったスポーツやレクリエーション活動を推進します。

ア　インクルーシブスポーツの推進

ユニバーサルデザインを取り入れた運動プログラムや、障がい者スポーツ教室の開催の普及などを実施し、すべての人が気軽にスポーツに親しめる環境を整備します。

イ　ライフステージに応じたスポーツ機会の提供

子ども向けの運動教室から、高齢者向けの健康体操、地域住民が気軽に参加できるウォーキングイベントまで、多様な世代が楽しめるプログラムを展開します。

（２）多様な連携によるスポーツの推進

スポーツ振興は、行政、教育機関、民間企業、地域団体など多様な関係者との連携によってより効果的に実現されます。各施設を拠点として、地域のスポーツ団体、学校、福祉団体、企業と協働し、地域に根ざしたスポーツ文化の醸成を目指します。

ア　地域スポーツ団体との協働

スポーツ協会団体や、地域クラブ団体と連携し、合同イベントの開催、指導者の派遣、練習施設の提供などを通じて、地域全体でスポーツの裾野を広げます。

イ　企業や大学との連携によるスポーツ振興

スポーツ科学や健康増進に関する研究機関と連携し、エビデンスに基づく運動プログラムを実施し、スポーツによる健康効果の検証を進めます。

ウ　地域コミュニティとの結びつきを強化

地域の祭りやイベントとスポーツ活動を組み合わせ、住民同士の交流

を深める機会を創出します。スポーツを通じた地域の一体感の醸成を目指します。

（３）安全・安心で快適な施設運営

施設の安全管理を徹底し、快適なスポーツ環境を提供することで、利用者の満足度向上を図ります。また、利用者のニーズを的確に把握し、より良いサービスを提供するための仕組みを整えます。

ア　リスクマネジメントの強化

定期的な安全点検の実施、緊急時対応マニュアルの策定、スタッフの救急救命講習の受講などを通じて、事故防止体制を強化します。

イ　施設の維持管理と設備環境の充実

利用者が安全・安心にスポーツ施設を利用できるよう、適切な維持管理を行い、快適な運動環境を整備します。そのため、定期的な点検・清掃を徹底し、施設内の安全性を確保するとともに、利用者の利便性向上に努めます。

ウ　利用者フィードバックの活用

アンケート調査やヒアリングを通じて利用者の声を収集し、サービス向上に役立てます。利用者満足度の向上を目指した施設運営を実施します。

（４）施設の特性を生かしたスポーツの推進**【拡】**

各施設の特性を活かし、多様なスポーツプログラムを展開します。特に、Ｂ＆Ｇ財団が推奨する海洋性スポーツの振興や、生涯スポーツの推進を重点的に行います。

ア　Ｂ＆Ｇ財団の海洋スポーツプログラムの活用

黒瀬・安芸津 B&G 海洋センターでは、カヌー、ヨット、ＳＵＰ（スタンドアップパドル）などのマリンスポーツ体験を積極的に提供し、地域の特色を生かしたスポーツ振興を図ります。

イ　健康促進プログラムの実施

プールを活用したアクアエクササイズや、水中リハビリテーション、フィットネスクラスを取り入れ、運動初心者や高齢者にも参加しやすいプログラムを展開します。

ウ　競技スポーツとレクリエーションスポーツの共存

黒瀬市民グラウンドや多目的グラウンドを活用し、競技スポーツの強化と、誰でも楽しめるレクリエーションスポーツの両立を図ります。地域大会の開催や、スポーツ指導者の育成にも力を入れます。

２　スポーツ振興事業

スポーツの持つ健康増進・地域活性化・生涯学習の側面を最大限に活用し、市民の体力向上、健康維持、およびスポーツ文化の発展を目的とした事業を推進します。行政や地域団体と連携し、多様なスポーツプログラムを提供するとともに、スポーツを通じたコミュニティ形成を促進し、市民が生涯にわたりスポーツを楽しめる環境を整えます。

（１）スポーツ振興を通じたまちづくりの推進

東広島市の委託を受け、市民の体力向上・健康維持・スポーツ振興を目的とした各種事業を展開します。本事業では、子どもから高齢者まで幅広い年齢層がスポーツに親しめる環境を整えるとともに、地域スポーツの活性化を目指します。スポーツを通じた健康づくりや交流の機会を提供することで、市民の生活の質の向上を図ります。

ア　スポーツ教室の実施

日常的なスポーツ習慣の定着と、生涯スポーツの推進を目的として、各種スポーツ教室を開催します。特に、未経験者でも参加しやすいニュースポーツの導入や、世代を超えた交流が可能なプログラムを充実させることで、市民一人ひとりが楽しめる機会を提供します。

・ニュースポーツ教室の開催（３地域、９６回）

ユニバーサルなルールで誰でも気軽に楽しめるニュースポーツ（ボッチャ、ユニカール、ペタンク、モルック等）を導入し、地域住民のスポーツ参加率向上を図ります。

・多様なスポーツ教室の実施（水泳教室、健康アップ教室等、随時開催）

年齢・体力レベルに応じた多彩なスポーツプログラムを展開し、フレイル予防や生活習慣病予防など運動機能向上を目指します。

イ　生きがい健康体育大学の開講（全１２回の講義・実技）

健康づくりに関する科学的知識を学び、地域の健康推進活動に貢献できる人材を育成することを目的に開催します。

・スポーツ科学・栄養学の講義

運動生理学、栄養学、メンタルヘルスなどの専門的な知識を習得し、健康維持に必要な理論を深めます。

・実技を通じた学びの実践

ストレッチ・ウォーキング・軽運動の指導技術を習得し、地域での健康づくり活動に活かせるよう支援します。

・コミュニティ健康運動パートナーの地域活動の促進**【拡】**

住民自治協議会やスポーツ推進委員、東広島市スポーツ協会、通いの場などと連携し、地域に根ざしたスポーツ・健康活動を推進します。継続的な取り組みを通じて、持続可能な健康づくりを目指します。

ウ　スポーツの日の行事（アクアパークチャレンジスポーツ）

スポーツの日の記念行事として、アクアパーク等を利用したスポーツ体験会を開催し、１０種類のスポーツ競技を市民が気軽に楽しめる機会を提供します。

・初心者向けの体験プログラムの充実

未経験者が気軽に参加できるよう、ルール説明やデモンストレーションを充実させます。

・世代間交流イベントの実施

親子・シニア・学生などが一緒に参加できる種目を導入し、スポーツを通じたコミュニティ形成を促します。

エ　スポーツの普及及び振興に関する事業（５地域）

市内各地域センター等でニュースポーツ指導・紹介を行い、地域におけるスポーツ活動の普及に努めます。

（２）自主企画事業

市民の体力向上、健康維持、スポーツ振興を目的とし、年間を通じて多様なスポーツ教室を開催します。

ア　スポーツ技術の向上と健康増進の両立**【拡】**

初心者向けから競技志向のクラスまで、多様なレベルに対応したテニス・卓球・バドミントンなどの教室を実施し、技術の向上を図ります。

イ　フィットネス・ウェルネスプログラムの強化**【拡】**

リラックスヨガ、ズンバ、はじめてのヨガ、アクアビクス、水中エクササイズ、スリムアップ健康体操など、健康維持を目的としたクラスを拡充し、幅広い層の参加を促します。

ウ　子どもの運動能力向上支援

ジュニアフロアリズム、きっず運動を通じて、幼少期からの運動能力の向上と運動習慣の確立を支援します。

（３）海洋性レクリエーションの普及啓発事業（６月～９月、全１０回）

小・中学生を対象に、センターインストラクターや地域指導者と連携し、カヌー、ヨット、ローボートなどの海洋性スポーツを体験できる教室を開催し、スポーツの楽しさを実感してもらうことで、その普及を図ります。

ア　安全教育と基本技術の指導

水上スポーツの基本技術指導に加え、安全な楽しみ方を学ぶ機会を提供し、事故防止に努めます。

イ　環境教育の導入**【拡】**

海洋スポーツを通じて自然環境の大切さを学ぶプログラムを実施し、持続可能なスポーツ活動の意識を育成します。

（４）東広島市で活動する諸団体との連携

東広島市スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、海洋クラブ、東ひろしま新春駅伝競走大会実行委員会、ひろしま県央競歩大会実行委員会などの地域スポーツ関係団体と連携し、事務局運営・イベント補助を行いながら、地域スポーツ活動の推進に寄与します。

ア　地域スポーツ大会の支援

駅伝・競歩大会などの開催を支援し、地域に根付いたスポーツ文化を促進します。

イ　スポーツ指導者の育成

地域の指導者向け研修会を実施し、指導者の質の向上とスポーツ環境の整備を図ります。

３　国民健康保険事業

健康・体力づくり等を支援する国民健康保険事業を行うとともに、スポーツ施設の利用促進を図ります。

ア　健康増進運動教室（２地域、各８回）

日頃体を動かす機会の少ない市民（40 歳以上）を対象に、気軽に行えるウォーキングやニュースポーツなどの講義と実技指導を行うことで、健康・体力の維持向上を支援することを目的に開催します。

４　黒瀬地域「健康・福祉と交流のまち」推進事業

黒瀬地域において健康スポーツに関する事業等を展開することにより、地域住民の健康増進と交流の促進を図ります。

ア　市民交流型ウォーキング（３回実施予定）

黒瀬地域の住民が交流できるウォーキングを開催し、地域の健康増進と、子どもから高齢者までの多世代交流の機会を設けます。

イ　地域交流型ウォーキング（２地域開催）

地域（住民自治協議会）が主体となった健康増進事業に、広島国際大学の連携・支援を受けて、地域住民の交流促進並びに事業の高度化を図ります。

ウ　地域共生型の健康づくり

世代や分野を超えてつながる社会を目指した交流事業として、黒瀬町内の障がい者施設と連携し、黒瀬高校生徒が企画・準備した交流イベントと健康スポーツに取り組みます。

エ　健康チェック・体力測定会（３回程度実施）**【拡】**

自身の健康状態を知る機会を設けて、地域住民の健康に対する意識の

高揚を図ります。

５　スポーツ情報啓発事業

市民のスポーツへの関心を高め、普及・振興を促進するため、体育・スポーツ・レクリエーションに関する情報を収集・調査し、提供します。最新のスポーツイベントや施設情報を発信するとともに、誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを推進します。

ア　月刊紙『ＨＧＨ』の発行（毎月発行）

事業団主催事業や各種スポーツイベント、施設情報を掲載し、スポーツの魅力を発信します。

イ　スポーツ情報コーナーの設置（年間随時更新）

施設内掲示やホームページ・ＳＮＳを活用し、最新のスポーツ情報を提供します。

ウ　資料の収集・掲示（年間随時）

ニュースポーツのルールやストレッチ方法など、スポーツ実践に役立つ資料を提供します。

６　その他

地域住民の健康増進やスポーツ活動の振興を図るため、さまざまなスポーツ用具や備品を貸し出すサービスを提供します。これにより、地域住民が気軽にスポーツを楽しむことができ、地域のスポーツ文化を育むことを目指します。特に、グラウンドゴルフやユニカールなど、幅広い年齢層が参加できるスポーツ活動を支援し、地域の交流やコミュニティ作りにも貢献します。

『その他の事業』

■　施設利用者の利便性向上に関する事業（他１）

東広島市文化・学習センターの指定管理業務の一環として、施設貸与における非公益目的の利用に対し、市の教育・文化・芸術活動の推進および地域振興の観点から、利用者の利便性向上を目的とした支援事業を「その他の事業」として区分し、実施します。

本事業では、施設を利用する多様な団体・個人が円滑かつ快適に活動できる環境を整備し、より多くの市民が文化・学習活動に親しめる機会を提供します。利用者のニーズに応じたサポートを充実させることで、地域の文化・芸術の振興を促進し、学びと交流の拠点としての機能を強化します。

令和７年度収支（正味財産増減）予算書

令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで

公益財団法人東広島市教育文化振興事業団

（単位：円）

科　目	予算額	前年度予算額	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
（１）経常収益			
基本財産運用益	1,850,000	1,850,000	0
基本財産受取利息	1,850,000	1,850,000	0
受託事業収益	480,700,000	269,325,000	211,375,000
市等受託収益	480,700,000	269,325,000	211,375,000
事業収益	16,013,000	7,645,000	8,368,000
事業収益	16,013,000	7,645,000	8,368,000
雑収益	60,000	60,000	0
受取利息	30,000	30,000	0
雑収益	30,000	30,000	0
経常収益計	498,623,000	278,880,000	219,743,000
（２）経常費用			
事業費	484,638,000	275,357,000	209,281,000
文化振興事業費	334,681,000	124,538,000	210,143,000
役員報酬	1,258,000	863,000	395,000
報酬	65,447,000	20,373,000	45,074,000
給料手当	68,072,000	26,585,000	41,487,000
法定福利費	20,308,000	8,032,000	12,276,000
臨時雇賃金	3,130,000	5,077,000	△ 1,947,000
賞与引当金繰入	5,540,000	3,394,000	2,146,000
退職給付費用	1,277,000	3,713,000	△ 2,436,000
旅費交通費	1,820,000	1,361,000	459,000
通信運搬費	2,176,000	1,126,000	1,050,000
減価償却費	19,000	31,000	△ 12,000
消耗什器備品費	1,258,000	0	1,258,000
消耗品費	2,876,000	2,110,000	766,000
修繕費	12,477,000	3,550,000	8,927,000
印刷製本費	380,000	317,000	63,000
諸謝金	10,614,000	7,521,000	3,093,000
燃料費	1,725,000	45,000	1,680,000
光熱水費	17,935,000	9,900,000	8,035,000
使用料及び賃借料	24,561,000	4,507,000	20,054,000
租税公課	17,342,000	7,938,000	9,404,000
支払負担金	1,496,000	1,324,000	172,000
委託料	74,511,000	15,662,000	58,849,000
雑費	459,000	1,109,000	△ 650,000
スポーツ振興事業費	149,957,000	150,819,000	△ 862,000
役員報酬	0	23,000	△ 23,000
報酬	19,415,000	14,490,000	4,925,000
給料手当	21,135,000	22,795,000	△ 1,660,000
法定福利費	7,558,000	7,711,000	△ 153,000
臨時雇賃金	20,945,000	6,648,000	14,297,000
賞与引当金繰入	2,100,000	1,994,000	106,000
退職給付費用	600,000	2,705,000	△ 2,105,000
旅費交通費	535,000	2,393,000	△ 1,858,000
通信運搬費	538,000	590,000	△ 52,000

科　　目	予算額	前年度予算額	増減
減価償却費	1,000	1,000	0
消耗什器備品費	100,000	0	100,000
消耗品費	6,438,000	5,986,000	452,000
修繕費	5,300,000	5,400,000	△ 100,000
印刷製本費	693,000	636,000	57,000
諸謝金	6,337,000	20,678,000	△ 14,341,000
燃料費	315,000	535,000	△ 220,000
光熱水費	36,000,000	36,000,000	0
使用料及び賃借料	3,610,000	3,940,000	△ 330,000
租税公課	7,949,000	7,726,000	223,000
支払負担金	87,000	182,000	△ 95,000
委託料	8,973,000	9,070,000	△ 97,000
雑費	1,328,000	1,316,000	12,000
管理費	**13,985,000**	**3,523,000**	**10,462,000**
役員報酬	442,000	303,000	139,000
報酬	200,000	200,000	0
給料手当	3,584,000	1,108,000	2,476,000
法定福利費	623,000	335,000	288,000
賞与引当金繰入	160,000	141,000	19,000
退職給付費用	32,000	155,000	△ 123,000
会議費	20,000	20,000	0
旅費交通費	122,000	26,000	96,000
通信運搬費	17,000	12,000	5,000
減価償却費	1,000	1,000	0
消耗品費	21,000	21,000	0
燃料費	21,000	6,000	15,000
光熱水費	181,000	100,000	81,000
使用料及び賃借料	2,466,000	28,000	2,438,000
租税公課	74,000	74,000	0
支払負担金	193,000	193,000	0
委託料	5,751,000	751,000	5,000,000
雑費	77,000	49,000	28,000
経常費用計	**498,623,000**	**278,880,000**	**219,743,000**
当期経常増減額	**0**	**0**	**0**
２．経常外増減の部			
（１）経常外収益			
経常外収益計	**0**	**0**	**0**
（２）経常外費用			
什器備品除去損	0		
経常外費用計	**0**	**0**	**0**
科　　目	予算額	前年度予算額	増減
当期経常外増減額	**0**	**0**	**0**
当期一般正味財産増減額	**0**	**0**	**0**
一般正味財産期首残高	**3,000,000**	**3,512,417**	**△ 512,417**
一般正味財産期末残高	**3,000,000**	**3,512,417**	**△ 512,417**
Ⅱ　指定正味財産増減の部			**0**
受取利息等	1,850,000	1,850,000	0
一般正味財産への振替額	△ 1,850,000	△ 1,850,000	0
当期指定正味財産増減額	**0**	**0**	**0**
指定正味財産期首残高	106,540,000	106,540,000	0
指定正味財産期末残高	106,540,000	106,540,000	0
Ⅲ　正味財産期末残高	**109,540,000**	**110,052,417**	**△ 512,417**

令和7年度収支予算の事業別区分経理の内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

公益財団法人東広島市教育文化振興事業団

（単位：円）

科　目	公益目的事業会計				収益目的事業等会計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1 文化振興及び国際化事業	公2 スポーツ振興事業	共通	小計	他1 利便性向上事業			
Ⅰ　一般正味財産増減の部								
1．経常増減の部								
（1）経常収益								
基本財産運用益	259,000			259,000		1,591,000	0	1,850,000
受取利息振替額	259,000			259,000		1,591,000		1,850,000
事業収益	240,166,000	149,922,000		390,088,000	94,529,000	12,096,000	0	496,713,000
総務課文化事業収益	231,715,000			231,715,000	94,529,000	12,096,000		338,340,000
事業課体育事業収益		142,360,000		142,360,000	0			142,360,000
参加料収益	8,451,000	7,562,000		16,013,000	0			16,013,000
雑収益	60,000			60,000			0	60,000
受取利息	30,000			30,000	0			30,000
雑収益	30,000			30,000	0			30,000
経常収益計	240,485,000	149,922,000		390,407,000	94,529,000	13,687,000	0	498,623,000
（2）経常費用								
事業費	240,152,000	149,957,000		390,109,000	94,529,000			484,638,000
役員報酬	1,224,000	0		1,224,000	34,000			1,258,000
報酬	49,821,000	19,415,000		69,236,000	15,626,000			84,862,000
給料手当	51,110,000	21,135,000		72,245,000	16,962,000			89,207,000
法定福利費	14,703,000	7,558,000		22,261,000	5,605,000			27,866,000
臨時雇賃金	2,217,000	20,945,000		23,162,000	913,000			24,075,000
賞与引当金繰入	4,100,000	2,100,000		6,200,000	1,440,000			7,640,000
退職給付費用	989,000	600,000		1,589,000	288,000			1,877,000
旅費交通費	1,782,000	535,000		2,317,000	38,000			2,355,000
通信運搬費	1,505,000	538,000		2,043,000	671,000			2,714,000
減価償却費	18,000	1,000		19,000	1,000			20,000
消耗什器備品費	755,000	100,000		855,000	503,000			1,358,000
消耗品費	2,049,000	6,438,000		8,487,000	827,000			9,314,000
修繕費	7,645,000	5,300,000		12,945,000	4,832,000			17,777,000
印刷製本費	308,000	693,000		1,001,000	72,000			1,073,000
諸謝金	8,554,000	6,337,000		14,891,000	2,060,000			16,951,000
燃料費	1,035,000	315,000		1,350,000	690,000			2,040,000
光熱水料費	10,870,000	36,000,000		46,870,000	7,065,000			53,935,000
使用料及び賃借料	16,648,000	3,610,000		20,258,000	7,913,000			28,171,000
租税公課	12,772,000	7,949,000		20,721,000	4,570,000			25,291,000
支払負担金	1,290,000	87,000		1,377,000	206,000			1,583,000
委託料	50,332,000	8,973,000		59,305,000	24,179,000			83,484,000
雑費	425,000	1,328,000		1,753,000	34,000			1,787,000
管理費						13,985,000	0	13,985,000
役員報酬						442,000		442,000
報酬						200,000		200,000
給料手当						3,584,000		3,584,000
賞与引当金繰入						160,000		160,000
法定福利費						623,000		623,000
退職給付費用						32,000		32,000
会議費						20,000		20,000
旅費交通費						122,000		122,000
通信運搬費						17,000		17,000
減価償却費						1,000		1,000

科　目	公益目的事業会計				収益目的等事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1 文化振興及び国際化事業	公2 スポーツ振興事業	共通	小計	他1 利便性向上			
消耗品費						21,000		21,000
燃料費						21,000		21,000
光熱水料費						181,000		181,000
使用料及び賃借料						2,466,000		2,466,000
租税公課						74,000		74,000
支払負担金						193,000		193,000
委託料						5,751,000		5,751,000
雑費						77,000		77,000
経常費用計	240,152,000	149,957,000	0	390,109,000	94,529,000	13,985,000	0	498,623,000
評価損益等調整前当期経常増減額	333,000	△ 35,000	0	298,000	0	△ 298,000	0	0
基本財産評価損益等				0	0			0
特定資産評価損益等				0	0			0
投資有価証券評価損益等				0	0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	333,000	△ 35,000	0	298,000	0	△ 298,000	0	0
2. 経常外増減の部								
(1)経常外収益								
雑収益								0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用								
什器備品除去損				0				0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0		0	0
他会計振替額	△ 333,000	35,000	0	△ 298,000	0	298,000		0
当期一般正味財産増減額	0		0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高								3,000,000
一般正味財産期末残高							0	3,000,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部								
受取利息等								1,850,000
一般正味財産への振替額								△ 1,850,000
当期指定正味財産増減額							0	0
指定正味財産期首残高								106,540,000
指定正味財産期末残高							0	106,540,000
Ⅲ 正味財産期末残高							0	109,540,000

令和７年度債務負担行為

（単位：円）

事　項	期　間	限　度　額
消耗什器備品等借料	令和７年度から 契約期限到来の日	契約に定める額
施設設備等維持管理	令和７年度から 契約期限到来の日	契約に定める額

資金調達及び設備投資の見込みについて

（令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで）

（１）資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

（２）設備投資の予定について

当期中における重要な設備投資の予定はありません。

基本財産運用計画について

財産種別	場所・物量等
投資有価証券	第 128 回利付国債　額面 50,000,000 円　もみじ銀行西条支店 （運用期間 20 年、償還日：令和 13 年 6 月 20 日） 第 135 回利付国債　額面 50,000,000 円　もみじ銀行西条支店 （運用期間 20 年、償還日：令和 14 年 3 月 20 日）
定期預金	5,000,000 円　JA ひろしま西条本店 （利率 0.002％）

今期運用方針：

上記の投資有価証券・定期預金とも、前年に引き続き継続して運用していきます。